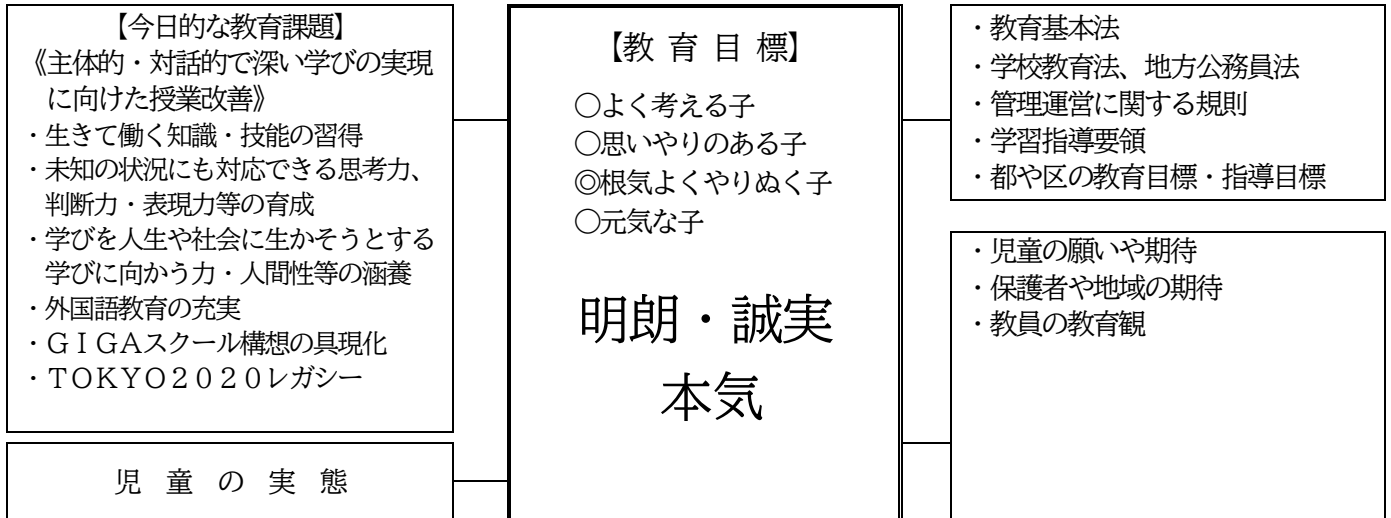


練馬区立石神井小学校  
学校経営計画

令和4年度

校長 関川 健

I 学校経営の全体構想



目指す学校像

1 家庭・地域と連携して教育を推進する学校	2 確かな学力の向上を図る学校	3 豊かな心をはぐくむ学校	4 健康・体力の向上を図り、安全を守る学校
-----------------------	-----------------	---------------	-----------------------

中期経営目標と方策

1 家庭・地域と連携して教育を推進する学校をつくるために	2 確かな学力の向上を図る学校をつくるために	3 豊かな心をはぐくむ学校をつくるために	4 健康・体力の向上を図り、安全を守る学校をつくるために
<p>(1) 開かれた学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人面談、保護者会</li> <li>・学校公開、道徳授業地区公開講座</li> <li>・学校評議員会</li> <li>・学校行事への招待</li> <li>・ホームページの積極的な更新</li> </ul> <p>(2) 地域を愛する心の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年育成委員会や学校応援団との連携</li> <li>・地域行事への参加</li> </ul> <p>(3) 学校・地域連携事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校支援コーディネーターとの連携</li> <li>・地域人材の積極的な活用</li> </ul> <p>(4) 小中一貫教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員連携（校区別協議会・目指す15歳の姿）</li> <li>・児童・生徒の交流活動</li> </ul> <p>(5) 幼保小連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼、保から小の円滑な接続</li> <li>・幼稚園・保育園児との交流</li> <li>・学校行事への招待</li> </ul>	<p>(1) 授業力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の主体的な学びを目指した授業改善、校内研究、学年会、実技研修会</li> <li>・年間指導計画、週ごとの指導計画に基づいたPDCA</li> </ul> <p>(2) よく分かる授業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT機器の活用</li> <li>・タブレットPCの利活用</li> <li>・習熟度別少人数授業の充実</li> <li>・外国語教育の充実</li> </ul> <p>(3) 特別支援教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導計画、学校生活支援シートの活用</li> <li>・きこえとことばの教室通級児童への効果的な指導</li> <li>・特別支援教室利用児童の効果的な指導</li> <li>・特別支援教育コーディネーター、特別支援教室専門員の活用、学校生活支援員との連携、巡回心理士、SSWrとの連携</li> </ul> <p>(4) プログラミング教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピューターの活用</li> <li>・論理的思考力を高める授業</li> </ul> <p>(5) 家庭学習の推進</p>	<p>(1) 生命や人間尊重の精神の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育の推進</li> <li>・道徳教育の充実</li> <li>・生活指導スタンダードの徹底</li> <li>・縦割り班活動の充実</li> </ul> <p>(2) いじめの防止と根絶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ防止の継続指導</li> <li>・いじめ防止強化月間の取組（いじめ一掃プロジェクト）</li> <li>・スクールカウンセラー、心のふれあい相談員との連携</li> </ul> <p>(3) 環境教育・勤労生産教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石神井公園での校外学習</li> <li>・野菜作り等の体験的な活動</li> <li>・クリーン運動</li> </ul> <p>(4) 感性をはぐくむ教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽科、図工科の充実</li> <li>・展覧会</li> <li>・読書活動の充実</li> <li>・書きぞめ</li> </ul> <p>(5) 潤いのある学校環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内美化、清掃活動</li> <li>・児童作品の常時展示</li> </ul>	<p>(1) 体育授業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育授業の質的改善（校内研究）</li> <li>・体力テスト結果を踏まえた指導の工夫</li> </ul> <p>(2) 体力づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育健康集会の充実</li> <li>・持久走や縄跳びの取組</li> <li>・夏季休業中の水泳指導</li> <li>・外遊び時間の奨励</li> </ul> <p>(3) 健康教育・食育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健指導、食育の充実</li> <li>・早寝・早起き・朝ごはん運動の継続</li> <li>・薬物乱用防止教室</li> </ul> <p>(4) TOKYO2020レガシー</p> <p>(5) 安全を守る活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校安全計画の改善と実施</li> <li>・避難訓練、安全指導の継続</li> <li>・交通事故の防止指導（歩行訓練、自転車教室）</li> <li>・水難事故防止指導</li> <li>・犯罪被害防止指導（セーフティ教室）（不審者対応訓練）</li> <li>・情報モラル教育</li> </ul>

## II 目指す学校

### 【学校の教育目標】

○よく考える子 ○思いやりのある子 ◎根気よくやりぬく子 ○元気な子

### 【目指す学校像】

学校の教育目標ならびに練馬区みどりの風吹くまちビジョン、練馬区教育子育て大綱、教育指導課の重点課題の実現を図るために、学校・家庭・地域の連携を深め、次の学校づくりを目指す。

- 1 家庭・地域と連携して教育を推進する学校
- 2 確かな学力の向上を図る学校
- 3 豊かな心をはぐくむ学校
- 4 健康・体力の向上を図り、安全を守る学校

## III 中期的目標と方策（学習指導要領の趣旨の具現化）

家庭・地域と連携して教育を推進する学校	確かな学力の向上を図る学校	豊かな心をはぐくむ学校	健康・体力の向上を図り、安全を守る学校
<p>(1) 開かれた学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人面談、保護者会、学校公開、道徳授業地区公開講座、ホームページでの積極的な情報発信等により、保護者や地域から信頼される開かれた学校をつくる。</li> <li>・学校評議員会を定期的に実施し、保護者や地域の考えを教育活動の改善に活かす。</li> <li>・地域の方々の学校行事への招待を継続して行い、地域との交流を図る。</li> </ul> <p>(2) 地域を愛する心の育成（心のふるさととなる学校づくり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年育成委員会、学校応援団の地域行事への参加、協力と交流を積極的に行い、地域を愛する心を育てる。</li> </ul> <p>(3) 学校・地域連携事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館運営支援、放課後補充学習教室等に地域人材を積極的に活用する。</li> </ul> <p>(4) 石神井中、上石神井北小との小中一貫教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校区別協議会、目指す15歳の姿、課題の共有と授業改善</li> <li>・児童・生徒の交流活動を行う。</li> </ul> <p>(5) 幼保小連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑な接続（スタートカリキュラム）</li> <li>・近隣の幼稚園、保育園との異年齢交流や学校行事への招待を行う。</li> </ul>	<p>(1) 授業力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的、対話的で深い学びを目指した授業改善。</li> <li>・年間指導計画、週ごとの指導計画（PDCAサイクル）に基づいた授業を実施する。</li> <li>・学年会での教材研究</li> <li>・互いの授業を開く、見合う。</li> </ul> <p>(2) よく分かる授業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習熟度別少人数授業、T Tの工夫改善を行う。</li> <li>・ICT機器を活用する。</li> <li>・タブレットPC活用の日常化</li> <li>・外国語教育を充実させる。（低学年でも実施）</li> <li>・学校図書館、石神井図書館を効果的に活用する。</li> </ul> <p>(3) 特別支援教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導計画、学校生活支援シートを活用し、児童のニーズに応じた指導を行う。</li> <li>・特別支援教室指導教員と連携して特別支援教育を必要とする児童の指導を充実させる。</li> <li>・きこえとことばの教室に通級する児童が変容を実感できるよう、効果的な指導を研究、実践する。</li> </ul> <p>(4) プログラミング教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間指導計画に基づいた授業を実施する。</li> </ul> <p>(5) 家庭学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的な家庭学習を家庭に協力を得ながら実施し、学習の習慣化を図る。</li> <li>・自主学習の奨励と宿題の削減</li> </ul>	<p>(1) 生命や人間尊重の精神の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育の推進や道徳教育の充実を図り、人間尊重や生命尊重の精神の育成を図る。</li> <li>・「明るく元気に挨拶する」「返事をする」「時間を守る」を重点とした望ましい生活習慣の育成を図る。</li> <li>・学校生活のきまり、遊びのきまり、清掃・給食スタンダードの徹底を図り、系統的な指導・振り返りを行う。</li> <li>・縦割り班活動を充実させ、他者への思いやり、協調性、責任感などを育てる。</li> </ul> <p>(2) いじめの防止と根絶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ防止強化月間を年3回実施し、いじめの未然防止や根絶を図る。</li> </ul> <p>(3) 環境教育・勤労生産教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石神井公園での自然に親しむ校外学習、野菜作り等の体験的な活動を通して、自然の恩恵への感謝の心を育てる。</li> <li>・クリーン運動での地域清掃</li> </ul> <p>(4) 感性をはぐくむ教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽科、図工科、読書活動、書きぞめ等、心に響く教育の充実を図り、豊かな感性を育てる。</li> <li>・演劇鑑賞教室の実施</li> <li>・展覧会の実施</li> </ul> <p>(5) 潤いのある学校環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内美化、清掃活動、児童の作品常時展示などを工夫し、きれいで潤いのある教育環境をつくる。</li> </ul>	<p>(1) 体育授業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育授業の質的改善を図り、運動を実践する意欲や能力の向上を図る。（校内研究）</li> <li>・体力テストの結果を基に体力カードを作成し、自己の体力向上に生かす。</li> </ul> <p>(2) 体力づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育健康集会、運動委員会の企画、持久走や縄跳び、夏季水泳指導などにより体力向上を図る。</li> </ul> <p>(3) 健康教育・食育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健指導の推進、早寝・早起き・朝ごはん運動の継続、主体的に健康な生活を実践する力を育てる。</li> <li>・足育の推進</li> <li>・食育を積極的に推進する。</li> </ul> <p>(4) TOKYO 2020 レガシーの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ志向を押し出す。</li> <li>・パラスポーツに親しむ。</li> <li>・障害者理解とボランティアマインドを高める。</li> </ul> <p>(5) 安全を守る活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校安全計画に基づいて、防災教育、防犯教育を推進する。</li> <li>・毎月の避難訓練や安全指導、歩行訓練や自転車教室などの交通事故防止指導、水難事故防止指導「ういてまで」などの安全・防災教育、セーフティ教室や情報モラル教室、不審者対応訓練などの防犯教育を実施する。</li> </ul>

## IV 教育活動を達成するための具体的な方策（◎印→今年度の重点目標）

### 1 家庭・地域と連携して教育を推進する学校づくりのために

具体的な方策	◇誰が ☆いつ、何を、どの程度
(1) 開かれた学校づくり	
①個人面談、保護者会 ②学校公開 道徳授業地区公開講座 ③学校情報の発信、ホームページの更新 ④学校評議員会、学校関係者評価委員会 ⑤学校行事への招待	◇教務主任、学年主任、全担任 ◇副校長、教務主任、研究主任、道徳主任、全教職員 ☆学校公開（土曜：年7回、平日授業公開：年1回） 道徳授業地区公開講座（1月） ◇校長、HP担当者、全教職員 ☆随時 ◇校長、副校長、教務主任、生活指導主任、学校評議員 ☆年3回 ◇学年主任、担任 ☆生活科、総合的な学習の時間、ほか ◇副校長、担当学年 ☆運動発表会、展覧会
(2) 地域を愛する心の育成（心のふるさととなる学校づくり）	
①青少年育成委員会、青少年委員、学校応援団、PTA、おやじの会との連携 ②地域の方々との交流	◇副校長、生活指導主任、全教職員 ☆照姫まつり、夏まつり、キャンプ、地区祭、学校応援団まつり、バドミントン大会、ドッジボール大会、ニュースポーツ大会、科学教室、石神井公園ファミリージョギング大会 ほか ◇副校長、教務主任、担当学年担任 ☆白百合福祉作業所の方々との交流 ほか
(3) 学校・地域連携事業の推進	
①図書館運営支援 ②放課後補充学習教室 *地域未来塾	◇副校長、学校支援コーディネーター、地域協力者 ☆書架点検、蔵書整備、読み聞かせ、本の探検ラリー運営 ほか（年間） ◇副校長、学校支援コーディネーター、地域協力者 ☆補充学習が必要な3年生対象
(4) 小中一貫教育の推進	
①中学校との異年齢交流や教員連携	◇副校長、小中一貫クリエイター、教務主任、生活指導主任、全教職員 ☆校区別協議会（年2回） ☆石神井中学校の生徒との交流活動（部活動体験） 中学校教員の出前授業 ☆児童・生徒の作品交流
(5) 幼保小連携の推進	
①保育園、幼稚園との異年齢交流や教員連携	◇副校長、教務主任、1年担任、全教職員 ☆清心幼稚園、下石神井第三保育園等との異年齢交流

### 2 確かな学力の向上を図る学校づくりのために

#### (1) 授業力の向上（◎）

①校内研究における授業研究の充実、自主的な研修会 ②年間指導計画、週ごとの指導計画、授業改善推進プランに基づいた授業 ③授業観察、面接の実施 ④教員相互の積極的な授業公開と切磋琢磨	◇教務主任、研究主任、研究推進委員、全教職員 ☆校内研究での研究授業の実施（年6回）、主任教諭によるミニ自主研修会（随時） ◇教務主任、研究主任、学年主任、全教職員 ◇校長、副校長、全教職員 ☆自己申告：授業観察（年2回以上）、面接（年3回） ◇全教職員（年間）
---	--

(2) よく分かる授業の推進 (◎)

①習熟度別少人数指導、チームティーチング等の指導方法の工夫改善	◇少人数担当教員、学級担任、都講師、学力向上支援講師 ☆算数の習熟度別少人数指導、TT指導
②ICT機器の積極的活用	◇全教員 ☆実物投影機、大型モニターの積極活用(年間) ☆電子黒板の活用 ☆タブレットPCの日常的な活用
③外国語教育の充実	◇3~6年担任、ALT、(1・2年担任)、英語講師 ☆1・2年も取り組む ☆担任とALTの連携による効果的な授業実施(年間)
④学校図書館と石神井図書館団体貸し出しの効果的な活用	◇教務主任、図書主任、図書館管理員、学級担任 ☆国語での並行読書、社会、理科、総合での調べ学習

(3) 特別支援教育の推進 (◎)

①通常学級における特別支援教育(個別指導計画、学校生活支援シートの作成と活用)	◇学年主任、担任、全教員、特別支援教育コーディネーター、特別支援教室専門員、特別支援教室指導教員、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員、学校生活支援員、巡回心理士、SSWr ☆特別支援教育校内委員会(月1回)
②特別支援教室(さわやかルーム)における指導	◇特別支援教室専門員、特別支援教室指導教員、巡回心理士 ☆年10回
③きこえとことばの教室通級指導の充実	◇きこえの教室・ことばの教室担当教員 ☆個に応じた指導の展開 ☆夏祭り、きこえとことばの発表会、きこえの教室合同学習、春風の集い等

(4) プログラミング教育の推進

①論理的思考力を育む教育の推進	◇情報教育担当教員、全教員 ☆A分類単元の確実な実施(5年算数「正多角形の作図」、6年理科「電気の性質や働きを利用した道具」) ☆年間指導計画に基づく授業(アンプラグド)の実施
-----------------	--

(5) 家庭学習の推進

①家庭学習の計画と実施	◇学年主任、担任 ☆タブレットPCの活用 ☆自主学習の奨励 *上学年ほど
-------------	--

3 豊かな心をはぐくむ学校づくりのために

(1) 生命や人間尊重の精神の育成 (◎)

①人権教育の推進、道徳教育の充実	◇道徳教育推進教師、全教職員 ☆校内研究の成果を生かした授業実践 ☆道徳授業地区公開講座(1月)
②望ましい学習習慣や生活習慣の育成	◇生活指導主任・生活指導部員、全教職員 ☆「明るく元気な挨拶」「返事をする」「時間を守る」を重点とした望ましい生活習慣の醸成 ☆学校生活のきまり、遊びのきまり、清掃・給食スタンダードの徹底(学期始め、年間)
③縦割り班活動の充実	◇特別活動主任・特活部員、全教職員 ☆たてわり班活動(月1回) ☆お別れ給食会(3月)

(2) いじめの防止と根絶 (◎)

①いじめ防止強化月間の取組	◇生活指導主任・生活指導部員、全教職員 ☆いじめ防止強化月間(6月、11月、2月) ☆いじめ一掃プロジェクト(11月)
②いじめ防止の継続的な指導	◇生活指導主任・生活指導部員、全教職員(年間)

(3) 環境教育・勤労生産教育

①石神井公園での校外学習	◇3・4年担任 ☆自然の豊かさ(動植物)に親しむ(年間)
②野菜作り	◇全教員 ☆生活科、総合的な学習の時間での野菜作り
③クリーン運動	◇全学年担任 ☆校庭菜園、校舎前花壇を利用した野菜・植物栽培 ◇生活指導主任、生活指導部員、全教職員 ☆石神井公園の清掃(11月)

(4) 感性をはぐくむ教育

①音楽科、図工科の充実	◇専科教員、担任
②読書教育の推進	◇図書主任・図書部員、全教員、図書館管理員、図書ボランティア ☆朝読書タイム(週1回)、読み聞かせ
③演劇鑑賞教室	◇文化的行事委員会・全教職員
④展覧会	◇文化的行事委員会・全教職員(11月)
⑤書きぞめ	◇国語主任・国語部員、全教職員(1月)

(5) 潤いのある学校環境づくり

①校内美化、清掃活動	◇生活指導主任・生活指導部員、用務員、全教職員 ☆清掃スタンダード
②児童の作品展示(常時)*図工室、ギャラリー	◇副校長、図工主任、学級担任

4 健康や体力の向上を図り、安全を守る学校づくりのために

(1) 体育学習の充実(◎)

①体育授業の質的改善と充実	◇体育主任・体育部員、学級担任 ☆体育科の校内研究による授業改善(年間)
②体力テストの実施と活用	◇体育主任・体育部員、学級担任 ☆体力テストの結果を踏まえた授業の工夫

(2) 体力づくりの推進(◎)

①鉄棒、持久走、縄跳び、石小ギネスの取組	◇体育主任・体育的行事委員会、学級担任 ☆鉄棒月間(10月)、マラソン月間(12月)、なわとび月間(1月) 石小ギネス(年間)
②水泳指導	☆夏季水泳指導(7~8月8回) ◇体育主任、生活指導主任・全教職員 ☆短縄・長縄を使った運動の工夫と充実(年間) ☆握力を鍛える運動、重力物を持ち上げる運動の日常化(年間)

(3) 健康教育・食育の推進

①保健指導の充実	◇保健主任、体育主任、学級担任 ☆早寝・早起き・朝ごはん運動(年間) ☆歯磨き巡回指導(2年)、RDテスト(5年)、 歯垢検査(4・6年)、薬物乱用防止教室(6年)、足型測定(3年) ほか
②食育の充実	◇食育推進リーダー(給食主任)・給食部員、学級担任、給食調理員

(4) TOKYO2020レガシーの取組

①スポーツ志向の推進	◇オリ・パラ教育推進担当者、全教職員 ☆積極的にスポーツに親しむ雰囲気づくり
②障害者理解とボランティアマインドの醸成	◇4年担任、全教職員 ☆総合的な学習の時間
②パラスポーツの実践	◇全教職員 ☆ボッチャをはじめとしたパラスポーツに親しむ (クラブ活動、授業内)

## (5)安全を守る活動

①防災教育（避難訓練、安全指導等）	◇生活指導主任・生活指導部員、全教職員 ☆避難訓練（月1回）、煙体験（4年）、 ☆安全指導（月1回）、救命救急講座（6年）
②交通事故防止等指導の徹底	◇生活指導主任・生活指導部員、全教職員、 学童擁護員、石神井警察、区交通安全課 ☆1年歩行訓練、3年自転車安全教室
③防犯教育（セーフティ教室等）	◇生活指導主任、担任、水難学会指導員 ☆水難事故防止教室「ういてまて」（3・5年、7月） ◇生活指導主任・生活指導部員、石神井警察、関係機関、全教職員 ☆セーフティ教室（1・2年）、不審者対応訓練*全職員 情報モラル講習会（5年、4年）

## V ライフ・ワークバランス（働き方改革）

【前提】月の時間外勤務時間数の上限は45時間、年間360時間。（時間外勤務は1日2時間程度までに抑える。）

- ・業務の効率化により、19時以降の残業を行わないようにする。
- ・土日は極力学校に来ない。
- ・教材研究を单元ごとにまとめて行う、学年で教科を分担して行うなど、効率化を図る。
- ・教科担任制はできなくても、单元担任制のようなことができるか考える。
- ・学期中の職員会議は極力減らし、長期休業中に会議をまとめる。会議時間短縮のため、資料の事前配付を行う。連絡事項はC4thを活用する。\*回答（選択肢）機能を利用する。
- ・絶対に必要な仕事、やった方がよい仕事等、仕事に軽重をつける。また、優先順位をつけて仕事をする。
- ・休務日の設定と休暇取得奨励日の設定
- ・夏季休業中の業務削減